

## 平成30年度『三朝大学』

### 【開校式】・【身近な行政講座】開催レポート

平成30年5月15日(火)今年で45回目を迎える生涯学習教室『三朝大学』が開校しました。  
今年は昨年を大幅に上回る84名のお申込みをいただき、開校式にはその内72名の方が出席しました。



開校の挨拶をする三朝大学学校長  
西田 寛司教育長

#### ○【特別行事】「山の日記念全国大会 IN 鳥取」行事 山鐘リレー

第3回「山の日記念全国大会」が今年は8月10日～11日にかけて鳥取県大山で開催されます。

この大会の機運を盛り上げ成功に導くため大会シンボルである『山鐘』を県内19市町村で繋ぐリレーイベントが実施されており、その山鐘を三朝町から米子市への受け渡し行事が三朝大学の場で開催されました。

会場には大山町と米子市からゆるキャラたちも駆けつけイベントを盛り上げました。

そして、三朝町松浦町長から米子市朝妻市民生活部長へと山鐘が引き継がれると最後は会場の皆さんで「エイエイオー！」の掛け声で気運を高めてイベントは終了しました。



ゆるキャラ達と松浦町長、朝妻部長



みんなでエイ、エイ、オー！

## ○【身近な行政講座】第1部 『三朝町長に聞く』

三朝大学最初の講座は、松浦弘幸町長による講座でした。

『もっと笑顔で素敵な町』と題してこれからの三朝町政の基本的な方針や町長の思いを語られました。

昨年11月末に就任した松浦町長から町の話を知る貴重な機会とあって、参加者の皆さんも真剣に耳を傾けていました。

講座に参加された方からは、「もっと詳しく聞いてみたかった」、「定期的に公開講座をして欲しい。」といった声も有り松浦町政への期待の高さがうかがえました。



講演をする松浦町長

## ○【身近な行政講座】第2部 『三朝町の観光施策について』

町長に引き続き第2部として観光交流課の藤井課長補佐を講師に招き、三朝町の観光施策について講義を受けました。

日本遺産に関することや三朝町の観光に関する情報発信などについてお話をされていました。

特に日本遺産については本町の三徳山・三朝温泉は日本遺産認定第1号組であり多くの参加者が興味深く聞き入っていました。



藤井課長補佐と話を聞く受講者